

栃木放送平成 24 年度第 7 回 11 月期定例番組審議会議事録

1.開催の日時 平成 24 年 11 月 7 日（水）午前 11 時

2.開催の場所 栃木放送本社会議室

3.委員の出席 委員総数 9 名

出席委員 7 名

欠席委員 2 名

出席委員名	委員 長	増 田 仲 夫
	委 員	鈴 木 正 好
	委 員	安 納 守 一
	委 員	竹 内 明 子
	委 員	岩 村 由 紀 乃
	委 員	荒 川 勉
	委 員	高 野 俊 浩
局側出席者氏名	常務取締役	竹 澤 一 夫
	報道制作局長	高 瀬 一 也
	報道制作部	石 下 龍 史

4 議 題

(1) 「寄席っちゃう？」について

(2) その他

5 議事内容

(1) 「寄席っちゃう？」について

試聴番組：平成 24 年 10 月 29 日（月）放送

「寄席っちゃう？」のおよそ 15 分間を試聴

議題説明：報道制作部 石下龍史が

番組概要について説明。次に審議に入る。

各委員からは、

落語に入る前のやりとりはラジオを聴いている人のことを考えていないのか、わかりづらかった。

松井 A N のツッコミはなかなかよかった。

落語の枕というより、漫談に近いと思った。観客を相手にして面白かった。客の反応もわかって楽しかった。

会場がスタジオということで、盛り上がり感があった。ただ、客との距離が近すぎると思った。客の声のトーンをもっと下げてもよかったのでは？ラジオでの落語や朗読はいいと思うので、面白い取り組みだと思う。じっくりと聴かせる落語もたまにはほしいと思う。

全体的に楽しく聴いた。公開生放送ということで、臨場感があった。落語が聞けてお土産ももらえるというのはファンを増やすためにもいいことだと思う。会場の様子が手に取るようにわかった。

非常に楽しかった。今様のやり方で、いいのではないか。もっとラジオを聴いている人のことを意識するといい。着物の色・柄などの説明がもっとほしかった。

会場の盛り上がりなどはよかった。お年寄りを貶めるような言葉で笑いを取るのはどうかと思う。

笑いを取るのに弱者を取り上げるのはいけない。慎重にやってほしい。

子どもにも影響があると思う。

大変盛り上がっていて、見に行きたいと思った。これから伸びるパーソナリティだと思うので、栃木放送の看板として期待できるのではないか。

公開生放送ということで、イキイキとしていたと思う。

などの意見が出された。当社としては、これらの意見を参考に、今後の番組作りに取り組んでいきたい旨を説明した。

(2) その他

平成24年度第8回12月期の審議会を平成24年12月18日(火)に開催することを決めて閉会した。